

2020年度 事業報告書

【認定 NPO 法人】特定非営利活動法人 無施肥無農薬栽培調査研究会

1 実施事業の成果

2020年度の事業は、コロナ禍により研究報告会や圃場見学会は休止を余儀なくさせられた。しかし、他の事業は計画通りとはいかないまでもコロナの状況をみながら、無施肥無農薬栽培を主体とする環境保全型農業の啓発活動を引き続き行った。これまでの活動を踏まえ、見直しを行いながら、特に生産者と消費者、一般市民とのネットワーク化の推進に重点を当て、普及啓蒙活動を進め、会報を発行し、全国から見学者を受け入れた。また一般市民の安全な作物への関心は高く、コロナの感染拡大防止に努めて実施した農産物の展示会には全国から市民が集まった。農業従事者への無施肥無農薬栽培の技術支援及び後継者育成のため、要望のあった北海道、東北、関東、中部、北陸、近畿、四国、九州、沖縄の各地に赴き、指導と啓蒙にあたり、無施肥無農薬栽培生産物認証制度の普及啓蒙活動を行った。さらに海外留学生や中高生の体験学習も実施するなど、啓蒙と育成にあたった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時 又は回数	実施場所	従事者の 人数	受益対象者の範囲 および人数	支出額 (千円)
調査研究	無施肥無農薬栽培 の調査研究	74回	本栽培法実施 圃場など	のべ 188名	一般市民・農業従事 者・農学研究者 結果 はHP等で広く公表	396
後継者育成	無施肥無農薬栽培 の後継者育成	311回	会員圃場	のべ 1133名	無施肥無農薬栽培 実施志望者	603
技術支援	無施肥無農薬栽培の 技術支援と地域交流	57回	各地（北海道 から沖縄ま で）	のべ 93名	無施肥無農薬栽培 実施者・地域住民	142
講習会	無施肥無農薬栽培 の啓蒙と技術交流	15回	無肥研会議室・ 本会試験圃場	のべ 20名	無施肥無農薬栽培従 事者・志望者・学生 (204名)	51
生産物流通	無施肥無農薬栽培圃場 の生産物流通	通年	国内各所	4名	無施肥無農薬栽培 実施者・一般市民	1,373
登録認証	無施肥無農薬栽培圃場 の認定	通年	国内各所	1～3名	無施肥無農薬栽培 実施者・一般市民	246
情報発信	研究報告会による活動 内容・成果の発表、 パンフレットの配布、 会報の発行	*研究会 案内書配布	無肥研会議室 など	16名	HP等で広く公表	76
ネットワーク 推進	生産者と消費者と の地域間・世代間 の交流、イベント参加	1回	会員圃場・無肥 研・イベント会 場	5～10名	一般市民・農業従事 者・農学研究者 (約150名)	51

* 研究報告会はコロナのために中止となったが、各発表予定者の資料をHPに掲載することにより対応した。

- (1) 調査対象圃場は、京都市山科区、左京区、京都府宇治市、亀岡市、井手町、滋賀県野洲市、甲賀市、福井県福井市、越前市、大野市、兵庫県豊岡市。
- (2) 技術支援実施場所は、以下のとおりであった。北海道長沼町、士別市、訓子府町、青森県鱈ヶ沢町、岩手県奥州市、山形県米沢市、尾花沢市、宮城県登米市、埼玉県富士見市、日高市、三芳町、山梨県北杜市、韮崎市、新潟県新潟市、石川県羽咋市、長野県松本市、安曇野市、松川村、箕輪町、木島平村、生田、静岡県磐田市、岐阜県高山市、三重県鈴鹿市、松阪市、福井県福井市、大野市、勝山市、越前市、滋賀県野洲市、甲賀市、京都府京都市、宇治市、亀岡市、綾部市、南丹市、福知山市、井手町、奈良県奈良市、兵庫県豊岡市、愛媛県松山市、長崎県雲仙市、諫早市、熊本県玉東町、鹿児島県奄美市、宇検村、徳之島町、沖縄県北中城村。
- (3) 無施肥無農薬栽培認証圃場は、北海道、岩手、山形、埼玉、山梨、長野、静岡、岐阜、三重、福井、兵庫、滋賀、京都、奈良、愛媛、長崎、熊本、鹿児島、沖縄の各道府県に広がっている。

活動計算書

2020年1月1日から2020年12月31日まで

(単位:円)

科 目	金 額	
I 経常利益		
1. 受取会費		
正会員受取入会費	25,000	
正会員受取会費	580,000	
賛助会員受取会費	360,000	965,000
2. 受取寄付金		
受取寄付金	547,000	547,000
3. 事業収益		
後継者育成事業収益	445,860	
技術支援事業収益	0	
講習会事業収益	76,800	
生産物流通事業収益	812,570	
登録認証事業収益	490,004	
ネットワーク推進事業収益	0	1,825,234
4. その他収益		
受取利息	1,197	
雑収益	0	1,197
経常収益計		3,338,431
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
人件費計	0	
(2) その他経費		
業務委託費	455,350	
印刷製本費	88,110	
旅費交通費	1,235,426	
研修会議費	102,091	
通信運搬費	71,307	
資材消耗品費	300,539	
消耗品費	305,083	
整備修繕費	160,850	
水道光熱費	51,511	
諸会費	92,710	
賃借料	75,000	
雑費	0	
その他経費計	2,937,977	
事業費計		2,937,977
2. 管理費		
(1) 人件費		
人件費計	0	
(2) その他経費		
印刷製本費	39,995	
通信運搬費	164,177	
消耗品費	101,921	
修繕費	0	
水道光熱費	86,044	
支払手数料	11,894	
賃借料	420,000	
雑費	0	
その他経費計	824,031	
管理費計		824,031
経常費用計		3,762,008
当期正味財産増減額		▲ 423,577
前期繰越正味財産額		5,562,297
次期繰越正味財産額		5,138,720

貸借対照表

2020年12月31日 現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	5,138,720		
流動資産合計		5,138,720	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
有形固定資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			5,138,720
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計		0	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		5,562,297	
当期正味財産増減額		▲ 423,577	
正味財産合計			5,138,720
負債及び正味財産合計			5,138,720